

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2025-013
投書日	2025/6/20
タイトル	東北学院史資料センターの展示について
投書内容	日頃から、東北学院史資料センターを利用し、展示を観覧させていただいております。とても貴重な資料が保存されており、訪ねる度に新たな発見があつて、また、東北学院をより好きになる素晴らしい施設だと感じております。年報も読み応えがあつて、毎年楽しみにしています。 他の収蔵資料も見てみたいのですが、資料室内の展示には入れ替わりがなく、企画展等のイベントも無いので、残念です。 展示物入れ替えやイベントを行う予定はないのでしょうか。
回答日	2025/7/14
回答	東北学院史資料センターへの温かいお言葉と、展示に関するご要望、心より感謝申し上げます。 皆さんに東北学院の歴史をより深く知っていただくため、展示内容の充実は私たちの重要な課題の一つです。常設展示に加え、企画展やイベントを通じて、さらに多様な資料に触れていただきたいというお気持ち、重ねて感謝申し上げます。 人物史に関わる展示では昨年、明治後期～大正中期に詩人・小説家として活躍しました岩野泡鳴（いわのほうめい）コーナーを新設しております。 しかし現時点では具体的な開催予定をお伝えすることは難しいのですが、将来的には、より多くの皆さんに当センターの収蔵資料をご覧いただけるよう、展示の工夫や新たな企画展の実施も視野に入れております。そのためにも、いただきましたご意見を参考に、展示方法や公開のあり方について、引き続き検討を進めてまいります。 これからも、東北学院史資料センターの活動にご期待いただければ幸いです。